



各 位

2020年11月5日

会 社 名 綜研化学株式会社

代表者名 代表取締役社長 福田 純一郎
(コード番号 4972)

問合せ先 取締役 執行役員 管理本部長 滝澤 清隆
(TEL 03-3983-3268)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、最近の業績動向等を踏まえ、2020年6月16日に公表した2021年3月期の業績予想について、以下のとおり修正することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 連結業績予想

2021年3月期通期 連結業績予想数値 (2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	28,500	1,900	1,800	1,300	157.65
今回発表予想 (B)	30,000	2,550	2,500	1,900	231.08
増減額 (B-A)	1,500	650	700	600	
増減率 (%)	5.3	34.2	38.9	46.2	
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	28,699	2,034	1,855	1,635	198.38

(2) 個別業績予想

2021年3月期通期 個別業績予想数値 (2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	15,000	1,150	1,000	121.27
今回発表予想 (B)	16,000	1,650	1,400	170.27
増減額 (B-A)	1,000	500	400	
増減率 (%)	6.7	43.5	40.0	
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	16,089	1,385	1,195	144.99

2. 修正の理由

2021年3月期通期の業績につきましては、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けて落ち込んだ自動車・家電・建材分野等での需要の回復が緩やかなものに留まる一方で、主力事業分野である液晶ディスプレイ関連分野での需要が中国市場を中心に急速に回復しており、粘着剤を始めとするケミカルズの販売は前回予想を上回るものとみております。なお、装置システムについては、前回予想のとおり前期並みを見込んでおります。

また、利益面につきましても、新型コロナウイルス感染防止のため抑制してきた事業活動の正常化に伴う活動経費の増加や設備投資に伴う減価償却費の増加などを見込んでおりますが、ケミカルズの下期販売増に伴い前回予想を上回る見通しです。

(注) 当資料に記載している業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上